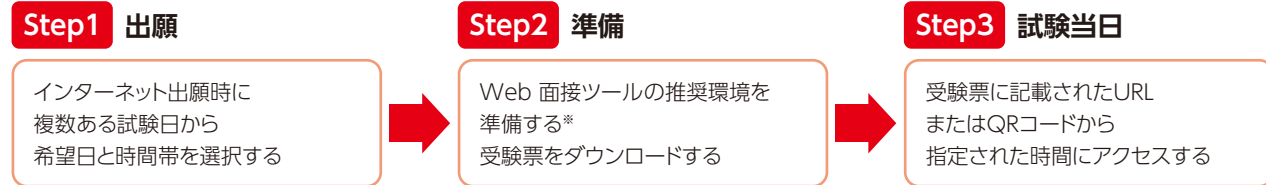


【総合型選抜】オンライン・イブニング入学試験(1期・2期)〔併願制〕

総合型選抜1期、2期において、平日(月～金曜日)17時～21時の時間帯で希望の日時を選択してオンライン(Web面接ツール)で受験できる入学試験です。(来学不要)

オンライン・イブニング入試のながれ



* Web面接ツールの推奨環境については、本学Webページをご確認ください。

募集学部・学科・領域

- 芸術学部 芸術学科
〈芸術教養領域〉
- 教育学部 子ども学科

出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2022年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2022年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2022年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2022年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2022年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 文部科学大臣が指定した者
 - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2022年3月31日までに合格見込みの者で、2022年3月31日までに18歳に達するもの
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2022年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

〈エントリー時〉 ※1期のみ

- ①大学入学志望理由書
- ②活動報告書(任意)

〈正式出願時〉

- ①出願確認票
- ②調査書
- ③大学入学志望理由書
- ④活動報告書(任意)

※③および④は1期においてはエントリー時に提出。

エントリーのながれ(1期のみ)

- (1)エントリー期間内に、本学Webサイトのエントリーページからエントリー登録を行ってください。(エントリー無料)
- (2)提出書類郵送期限までに、「大学入学志望理由書」(本学指定様式)を記述のうえ、エントリー用「送付ラベル」(本学指定様式)により提出してください。

〈プラスα加点を希望する場合〉
 高校3年次に至るまでの志望する学科・領域・コースの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定等があり、かつ「プラスα(最大50点)」の加点を希望する場合は、併せて「活動報告書」(本学指定様式)にて提出してください。最大50点を加点します。
 (※詳しくは「プラスα加点について」をご覧ください)

※本学指定様式は、本学Webサイトより出力してください。

- (3)提出書類により、出願資格等の確認を行います。(来学不要)
- (4)出願資格等の確認ができた方には「エントリー受付通知」をメールで通知します。
- (5)「エントリー受付通知」を受け取った方は、出願登録期間内に、本学Webサイトのインターネット出願ページから正式出願(出願登録・入学検定料入金・必要書類郵送)をしてください。
- (6)インターネット出願方法等については、「出願から入学手続まで」をご確認ください。

※エントリーは、出願資格等を事前に確認するためのものです。エントリー登録をされていなくても、正式出願時にすべての出願書類を提出し、不備や不足がない場合は出願可能です。

選考方法

芸術学部 芸術学科 芸術教養領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①		選考方法②		選考方法③
リベラルアーツコース	適性検査(小論文(事前課題))(100点)	+	個人面接 (約10分・100点)	+	プラスα加点 (最大50点)

※個人面接において、カメラ付きの端末(PC又はスマートフォン)とインターネット接続環境が必要となります。(Web面接ツールはブラウザ型システムのためアプリのダウンロード不要)

●適性検査:小論文(事前課題)

次の課題1～3の内容について、市販の400字づめ原稿用紙4枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

- 1) コロナ禍以前の自身の生活と、コロナ禍の中での自身の生活の、共通点と相違点を600字程度で記述してください。
- 2) 自分以外の人々が、コロナ禍でどのようなことに困り、どのようなことに楽しみを見出しているかを400字程度で記述してください。
- 3) 上記2つの質問を踏まえ、芸術や学問を含む文化が、自身を含む人々に果たす役割を具体的に600字程度で記述してください。

教育学部 子ども学科

〈1期・2期〉

コース	選考方法①		選考方法②		選考方法③
全コース	適性検査(以下より、いずれか1つを選択)	+	個人面接 (約10分・100点)	+	プラスα加点 (最大50点)
	プレゼンテーション(約10分・100点)				
	小論文(事前課題)(100点)				

※適性検査のプレゼンテーションおよび個人面接において、カメラ付きの端末(PC又はスマートフォン)とインターネット接続環境が必要となります。(Web面接ツールはブラウザ型システムのためアプリのダウンロード不要)

●適性検査:プレゼンテーション

プレゼンテーションは、次の5つの枠から1つを選択し、説明と実演を併せて10分程度で実施してください。

- 「音楽」…………… 独唱、弾き歌い、楽器演奏などのプレゼンテーション
- 「身体表現」…………… 子ども向け遊戯、ダンス、柔軟性表現などのプレゼンテーション
- 「ことば表現」…………… 絵本・物語の読み聞かせ、紙芝居などのプレゼンテーション
- 「造形・図工」…………… 造形物、絵画、工作物などの作品現物の持参によるプレゼンテーション
- 「その他の特技等」… 幼稚園、保育園、小学校における指導に関わる資格や特技の実演やプレゼンテーション

●適性検査:小論文(事前課題)

小論文は、次の課題内容について、市販の400字づめ原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

子ども達は、保育所や幼稚園、小学校や中学校で、仲間や友だちと共に、学習や遊び、様々な生活を通して育ちます。そして、教師や保育者は、集団や仲間・友だち関係(かかわり)を育てつつ、子ども一人ひとりの望ましい育ちをうながします。

そこで、子ども達にとって、小学校や中学校(児童・生徒)、保育所や幼稚園(乳幼児)で、仲間や友だちと生活することがどうして大切なのか、そのために、教師や保育者にはどのようなことが求められ、また、行うことが必要なのかについて、**A、Bのいずれかを選択し、自分の経験を踏まえ、考えを述べなさい。**

A:(児童・生徒)小学校や中学校における学習や部活動の場面で。

B:(乳幼児)保育所や幼稚園における保育活動や遊びの場面で。